

～「自然体験を楽しませるプロ」を目指す人の実践講座～

インタープリター養成セミナー

開催のおしらせ

2002年5月27日(月)～30日(木)

会場：長野県・軽井沢町



“見る”観光から“体験”観光へ

旅行に対する興味や関心は、複数の観光スポットを見て回る“周遊観光”から、一つの地域にとどまってその地域の自然や文化にじっくりとふれる“体験観光”へと急速に変化しています。誘客を目指す観光地域では、この新たな旅行者ニーズに対応したアクティビティの創出が求められています。インタープリテーションプログラム(自然ガイドツアー)は、従来の見ることを主体とした観光では気づかず、知り得ないままになってしまう地域の奥深い魅力をガイドの働きかけや解説によって旅行者に伝える全く新しいスタイルの観光旅行です。



キーワードは“体験”と“おもしろさ”

こうした体験を通して地域の自然を楽しんでもらうツアー・プログラムを企画し、また実際にツアーの中心となって自然のおもしろさをツアー参加者の五感に訴えて気づかせ、発見や驚きを促し、興味を引きだし、楽しんでもらう役割を担うのが“インタープリター”です。

本セミナーが目指すインタープリター像

地域の自然を素材とした楽しい体験ツアー・プログラムの企画者
ツアー参加者を驚かせ、喜ばせ、感動させるツアーの演出家



わが国で最初のセミナー

本セミナーは、メッセージ性が強く、エンターテインメント性にあふれた『おもしろいプログラムを開発する手法』と、それらを伝える表現力やコミュニケーション力、ホスピタリティなどの『楽しませるための技術』とは何かをお伝えすることを目標としています。具体例をふんだんに盛り込み、軽井沢の自然の中での実習も組み入れたカリキュラムであり、セミナー受講者がプロのインタープリターとして実際に地域で活躍できることを目指したこれまでに例のない実践的なセミナーです。

インタープリテーションプログラム(自然ガイドツアー)市場は急激に拡大すると考えられており、ツアー参加者を存分に楽しませることが出来るハイレベルのインタープリターの需要も高まっています。現在インタープリターとして活動している方のステップアップのために、これから地域でインタープリターとして活動しようと考えている方の初級講座としても大変役に立つ内容となっております。多数の方々のご参加をお待ちしております。

主催：国土交通省総合政策局観光部
事務局：財団法人 日本交通公社

カリキュラム (5月27日(月)～30日(木)のスケジュール)

本セミナーは「ありふれた自然を楽しむプログラムづくり」「目玉となるプログラム作り」「地域の自然の調べ方」の3つの講座からなっています。より実践的なセミナーとするため、各講座では少人数のグループに分かれ、「体験(問題意識を共有する)・講義(問題点を議論する・種明かしをする)・実習(一人一人が身につける)」の3段階のカリキュラムとなっております。

27日	13:00～13:30	集合・受付
	13:30～14:00	オリエンテーション

講座1 “ありふれた自然”を楽しむプログラムづくり

“ありふれた自然”であってもインタープリターがあの手この手で工夫することで“自然を楽しむプログラム”となり、参加者に高い満足を与えることができます。この講座では「野鳥の森ネイチャーウォッチング」プログラムを実際に体験し、それをもとにしたワークショップ、講義と実習により「どこにでもある、ありふれた自然を用いたプログラムづくりと“楽しませる技術”」を学びます。

【講座スケジュール】

27日	14:00～16:30	体験実習 / 「野鳥の森ネイチャーウォッチング」プログラム
	16:30～18:00	講義と実習 / 多彩なプログラムの作り方 (解散)
28日	9:00～12:00	講義と実習 / メッセージの伝え方のテクニック

講座2 “目玉となる”プログラムづくり

クマやカモシカ、ブナの原生林などは地域特有の素材であり、それだけでも人気のプログラムとなり得ますが、そこに「メッセージ」を持たせることにより、より大きい付加価値をもたせ、参加者に深い感動を与えるプログラムをつくる事が可能です。ここでは「クマと人間の共生」という高いメッセージをもったプログラムを体験し、それを素にしたワークショップ、講義と実習により「目玉となる(メッセージ性の高い)プログラムのデザイン」について学習します。

【講座スケジュール】

28日	13:00～17:00	体験実習 / 「ツキノワグマ・スポットの住む森」プログラム
	17:00～18:00	講義と実習 / プログラムにおけるメッセージ性の高め方 (解散)
29日	9:00～12:00	講義と実習 / プログラムデザインのテクニック

講座3 地域の自然の調べ方

雄大な自然や珍しい動植物がない地域でも、自然には必ず地域の特性や独自性が存在します。インタープリターにはそうした“素材”を見つけだし、楽しく加工し、魅力あるプログラムを作り上げる能力が必要です。ここではプログラムづくりに必要な“素材”を見つけだすための視点や調査法、また実際にそれらをどのように活用するのかについて、「ヒントブック」の活用術を交えて学習します。

【講座スケジュール】

29日	13:00～16:00	体験実習 / 初夏のフィールド調査(シジュウカラ、サクラソウ、アリなど)
	16:00～18:00	講義と実習 / 地域素材のプログラム化(ヒントブック活用術) (解散)
30日	9:00～10:30	講義と実習 / 地域の自然を見る視点

10:30～12:00	まとめ / 今後の商品化に向けての意見交換 (解散)
-------------	-------------------------------

内容は変更となる事がございます。

カリキュラムのポイント

1 . おもしろプログラム開発の秘訣を伝授します

インタープリテーションプログラム（自然ガイドツアー）は、旅行者が有料で参加する新しいスタイルの観光旅行です。ツアー参加者に楽しんでもらうコツ、支払った参加費に見合う満足感を生み出すプログラム開発の秘訣を体験実習や教材を活用した講習を通してお伝えします。

“ふつうの森”の活かし方

ぬいぐるみを利用したシジュウカラの体重の解説、イノシシのヌタ場やキツネのフンなどの痕跡を使った動物の私生活の解説など、どの地域にもみられる“普通の山や森”を“宝の山”にする様々なテクニックを体験実習によってお伝えします。実習する「野鳥の森ネイチャーウォッチング」は、軽井沢で一年を通して毎朝実施され、数多くの参加者から好評を得ている既存のプログラムです。この所要時間2時間15分、参加費1,300円の最先端のプログラムに隠された“とっておきのテクニック”を本研修会用にふんだんに詰め込んで公開します。

“心に響くプログラム”の作り方

取材に訪れた新聞記者が感動のあまり涙にくれて仕事にならなかったという実績をもつツアー・プログラム「スポットのすむ森」を体験実習します。このツキノワグマの生き方と地域住民の暮らし生活との関わりをテーマにしたプログラムをもとにして、どのようなテクニックが参加者の心をとらえ感動させたのかを議論し、地域の特性を活かしたメッセージ性の強い本格的なプログラムづくりの勘どころを探ります。

決定版！“自然ガイドのためのおもしろヒントブック”の使い方

“豊富な自然はあるのだけれど、どの素材がプログラムづくりに役立つのだろう”“素材は見つけたが、どうすればおもしろく解説できるのだろう”という悩みに応えるために新たに作りあげたインタープリテーション素材活用集『自然ガイドのためのおもしろヒントブック』を使って、各地域をモデルにしたプログラムの組み立て方を実習します。日本の様々な自然を網羅したユニークなこの本の実力と使い方をお知らせします。

2 . ツアー参加者との話し方を伝授します

インタープリターは、自然相手ではなくヒト相手の仕事です。ツアーでは、自らが演技者として「楽しいツアー」を演出しなければなりません。参加者に応じた話し方や聞き方、話題づくりにはちょっとしたコツがあります。時にはジェスチャーを交え、クイズや問いかけを効果的に用いるなど、伝え方にはテクニックがあるのです。そして、そのテクニックの元にはインタープリターが持つべき“マインド”が存在します。参加者との対話に少々自身がない人であっても、これさえ知っていればツアー参加者に楽しんでもらえるという“ワザ”を具体的に紹介します。

3 . 地域に埋もれた宝探しの方法をお伝えします

地域の自然の中には、まだまだ気づかない“おもしろいネタ”が眠っています。セミナーではシジュウカラやサクラソウの繁殖、アリの生態などの調査やそれを通して事実が分かっていく過程を解説しながら、普段は何気なく接している花や樹木から新しい事実を発見する視点やインタープリテーションに活用していく方法を紹介します。受講者の皆さんがこれまで培ってきた自然とのつきあい方に、科学的な視点を加えることによって話題が飛躍的に広がることや、地域の自然を観察するためのちょっとしたコツをお伝えします。

参加申し込み要領

会場：長野県軽井沢町 ピッキオ/星野ワイルドライフリサーチセンター
(JR 軽井沢駅より車で 15 分。当日は JR 軽井沢駅南口よりシャトルバスがご利用頂けます(事前にお申し込みが必要となります))

募集定員：60名 締切前でも定員になり次第、募集を打ち切らせていただきます。

参加対象：現在地域でインタープリターとして活動している方
今後インタープリターとして活動しようと考えている方など

開催期間：5月27日(月)～5月30日(木) 3泊4日

参加費：講座の参加費用は無料です。なお教材(テキスト、ヒントブック・各1,500円(税込み))を当日お求めいただきます。

交通費、宿泊費や食事代などの滞在費は各自のご負担となります。

お申し込み方法：別紙申込用紙にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

折り返しFAXにて参加証をお送りいたします。

申し込み締め切り：4月26日(金)

お問い合わせ先：

国土交通省 観光部観光地域振興課 観光レクリエーション計画室
亀山・幸田

TEL：03-5253-8328

お申し込み・お問い合わせ先：

財団法人日本交通公社 中野・堀木・寺崎

TEL：03-5208-4717 FAX：03-5208-4706

E-mail:forest@jtb.or.jp

集合場所・時間、必要なお持ちものなどの詳細につきましては、お申し込み後にご連絡いたします。

ご宿泊のご案内

主会場と隣接した「星野温泉ホテル」が便利です。

星野温泉ホテルからセミナー会場までの送迎がございます。
別紙お申し込み用紙でご予約いただけます。

お部屋料金について

1部屋3～4名様ご利用料金 1名様11,000円(1泊・朝食付き・サービス料込み・税別)
和室のため全室3～4名ご同室が原則となります。
ご同室者につきましてはご希望がない場合は当方で割り振らせて頂きます。
電話、追加飲食代などは料金に含まれておりません。
個室希望など、上記のご利用以外のご相談はホテルに直接ご連絡下さい。
(星野温泉ホテル 担当：加藤・藤森 TEL:0267-45-6000)

その他のご宿泊先については下記へお問い合わせ下さい

軽井沢駅内 観光案内所 TEL 0267-42-2491

中軽井沢駅内 観光案内所 TEL 0267-45-6050

軽井沢観光会館 TEL 0267-42-5538